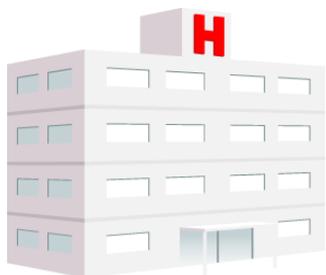


HOPE/EGMAIN-LX ご紹介資料

2015年2月
株式会社富士通マーケティング

HOPE/EGMAIN-LX コンセプト

富士通は、安全かつ確実なシステム導入を求める中堅病院様のために、様々な病院で培ってきたノウハウをベースに機能を強化した電子カルテシステム「HOPE/EGMAIN-LX」をご提供いたします。院内での診療情報の共有と活用を推進し、地域一体となった医療を実現するための院内基盤整備を強力にサポートします。



1 高機能の追求



2 使いやすさの追求



3 導入しやすさの追求



電子カルテに関する様々なご要望と、これまでに培ってきたノウハウを活かし機能を大幅に強化。あらゆる医療シーンに対応できる高機能で、病院のICT化をお手伝いします。



日々の多忙な診療においては、簡単に入力・閲覧できる高い操作性が非常に重要となります。「HOPE/EGMAIN-LX」は、シンプルな操作と高い検索性能で、医師をはじめとする医療スタッフの業務を強力にバックアップします。



コンピュータシステムの管理に煩わされることのない、高いメンテナンス性を実現。専門の情報担当部門のない中堅規模の病院でも、安心して導入できます。

シンプルな操作性

患者さんの基本情報を常に表示したり、患者さんの特徴が把握し易いように、カルテの表現力を高める修飾機能を備えています。また、直感的な操作で必要な情報へ素早くアクセスするためのインデックスや付箋、利用者毎のお気に入りボタン等、最小限の操作でカルテの入力やオーダ発行が可能となるように配慮しています。

患者様のお名前、住所などの基本情報や顔写真、身長、体重、血液型を表示します。また、アレルギー、障害情報、インプラント、治験、透析、妊婦などはアイコンで表示します。

外来 初診 ID:9999000040
 内科 政府管本(30%)
 コミナミ ケイコ
 小南 慶子
 68歳6ヶ月 O型 Rh(*) 155.0cm 61.000kg
 Prof カルテ 開じる
 病名

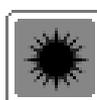
ナビゲータ ヒストリカル
 ブラウザ マルチビューア
 自科カルテ(内科)
 10/02/05(金)
 10/02/03(水)
 10/01/06(水)
 09/12/09(水)
 09/11/11(水)
 09/10/14(水)
 09/09/16(水)
 09/08/19(水)
 09/07/22(水)
 09/06/24(水)
 09/05/27(水)
 09/04/29(水)
 09/04/01(水)
 09/03/04(水)
 2009年
 2008年
 全科カルテ
 オーダ
 結果・報告

自科カルテ
 予約枠名 藤井 清美
 称
 【プログレスノート】 2009/04/29(水) 10:02 内科 外来
 01版: 2009/04/29(水) 10:02 医師)藤井 清美 政府管本
 (S) 著変なし
 (O) BS 123
 血圧 140/75
 HbA1C 5.6%
 【外来院内処方】 2009/04/29(水) 内科 外来
 依頼 01版: 医師)藤井 清美 政府管本
 1 ヒューマリンR注 500単位 3キット
 1日3回 朝食直前6単位、昼食直前6単位、夕食直前6単位
 2 レニベース錠5 1錠
 アダラートCR錠40mg 1錠
 1口1回 朝食後 2口

エディタ(新規) 小南 慶子(9999000040)
 標準 重要 尚書 注
 【プログレスノート】 2009/03/03(水) 10:49 内科 外来
 01版: 2010/03/03(水) 10:49 医師)藤井 清美
 #
 (S)
 (O)
 (A)
 (P)

藤井 清美
 小南 慶子
 富樫 江美
 オーダ カルテ記載
 サマリ 便利機能

アイコンにマウスを近づけると詳細情報をポップアップで表示します。

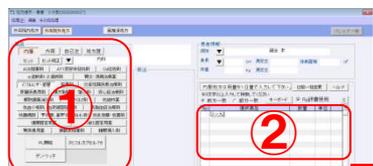
 +
 未確認

入力された処方情報を記憶し、瞬時に表示する（ナレッジセット）

これまでの処方オーダーは、患者さんの処方歴からの複写や予め登録したセットからの展開機能でオーダー指示の効率的発行を支援してきました。本機能では**利用者が過去に出した全ての処方オーダーをパターン化して、辞書のようにガイドランスを表示します。**

初診患者にオーダーを出す際にも、登録した**セットを使わずに簡単・スピーディにオーダー発行ができます。**蓄積されたデータをもとに編集しますので、**パターン辞書は常に最新の状態に保たれ、使えば使うほど便利になります。**

新規処方入力（今までの弊社システム、他社システム）



- ・薬品の選択（選択）
- ①画面左の科別頻用薬
- ②3文字入力

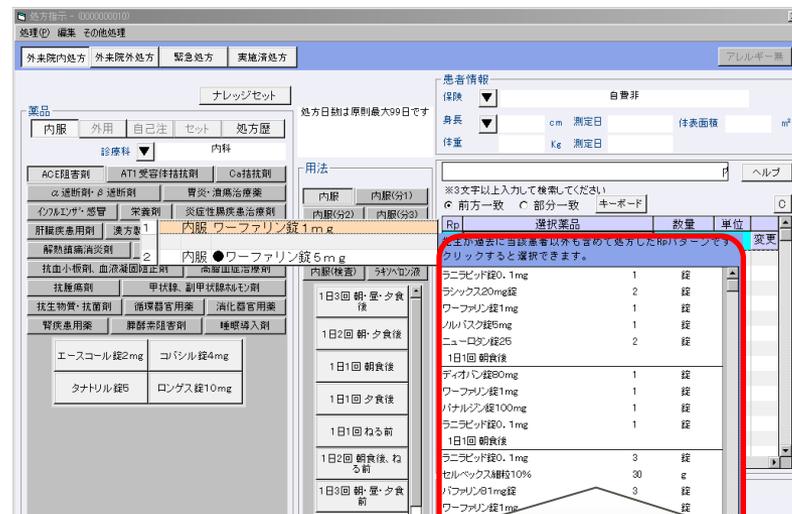


③数量の入力



- ・用法の入力（選択）
- ④画面中央の頻用方法
- ⑤リストから選択

新規処方入力（ナレッジセット）



薬品を検索すると、その薬品を含む過去の利用者のRpパターンをガイドランス表示して選択が可能

点在する情報を1画面にまとめて表示する（マルチカルテビューア）

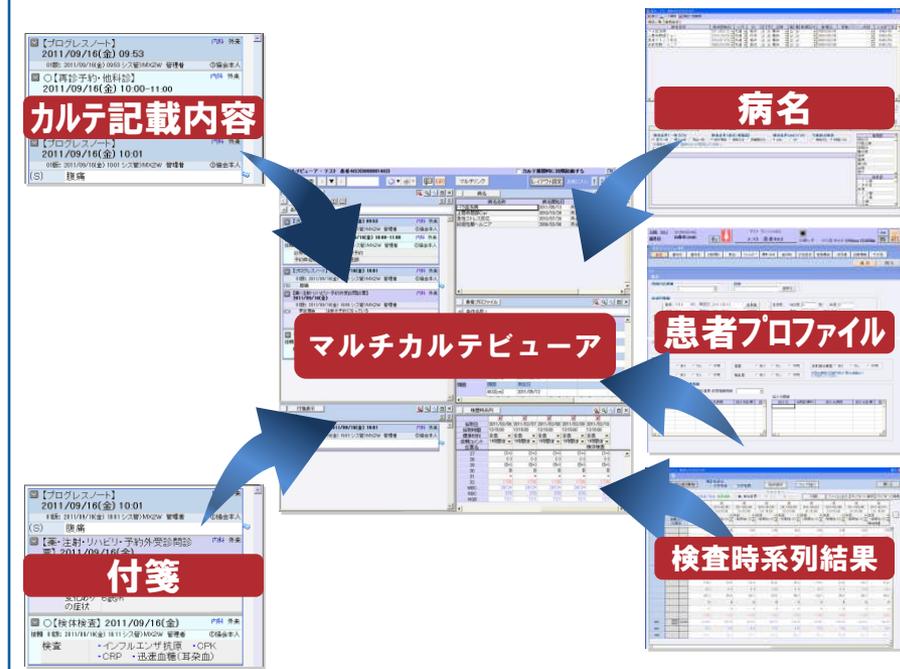
これまでの電子カルテシステムは、それぞれの診療情報種に応じた専用のビューア（ブラウザ、検査結果ビューア、レポートビューア、プロフィールビューア等）を個別に実装してきました。そのため利用者は、専用ビューア各種の仕様を事前に把握しておく必要があり、且つ個別に1つずつ起動しなければなりませんでした。

本機能（マルチカルテビューア）は、1画面内にマルチレイアウトで、カルテ、オーダ、患者プロフィールなど、複数種の診療情報を表示することで**患者さんの状態を素早く把握**することができます。またログイン時にIDを認識することで、**利用者毎に表示メニューを設定可能**です。

電子カルテ入力された情報の確認⇒1つずつ



1画面で複数の診療情報を確認（マルチカルテビューア）





FUJITSU

shaping tomorrow with you